

お支えによって新しいワーカーを派遣することができました。 これからも、変わらぬご支援をお願い申し上げます。



妊婦健診で心音を聞くJOCS奨学生

 ^{あめみやほるこ}2019年1月、雨宮春子ワーカーをタンザニアに派遣しました。雨宮ワーカーはJOCSがタボラ大司教区保健事務所と実施している母子保健活動に加わっています。タンザニアの死産と新生児死亡率の全国平均は1,000人あたり51人です。この全国平均と比べるとタボラ州の平均は非常に高く、なかでも雨宮ワーカーが活動する聖ヨハネ・パウロ2世病院は全国平均の4倍以上の死亡率になっています。これは、産前産後健診の受診率の低さ、適切な健診や分娩介助がおこなわれて

いないことが原因と考えられています。雨宮ワーカーは、お母さんと赤ちゃんが適切な産前、分娩時、産後のケアを受けられることを目指し、活動しています。この病院には、JOCSの奨学金で研修を受けた医師や看護師・助産師が働いており、雨宮ワーカーと共に活動します。タボラに暮らすお母さんと赤ちゃんの健康といのちをまもるため、雨宮ワーカーと奨学生、現地の保健医療スタッフの働きを、どうぞお支えください。



私たちの仲間である雨宮春子さんが、今年1月、タンザニアにワーカーとして派遣されました。支援会の名称として、当初、春子さんを「支える会」という名前も考えましたが、きっと春子さんの働きを通して、私たちこそが支えられることになるという思いから、「共に歩み、祈る会」にしました。タボラが私たちにとってすぐ近くになるように、そして私たちが、春子さんや現地の人々と共に生きていけるようにと願っています。

植松誠 日本聖公会首座主教 雨宮ワーカー支援会会長



新生児を抱く雨宮ワーカー

(ご注意)

- ・この用紙は機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- ・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙
5万円以上
貼付



■募金種別 a)3,000円 b)5,000円 c)10,000円 d)30,000円 e)金額自由

■ご送金方法 振替払込=この払込用紙を切り取ってご使用ください。お手数ですが、お名前の下に協力番号(封筒表書きのお名前の下に印刷されている番号)をご記入ください。

●ご寄付・入会の方法

- 1.ゆうちょ銀行・郵便局から
(この振替払込用紙をご利用ください。)
- 2.銀行から(※お名前とご連絡先を東京事務局までお知らせください。)
三井住友銀行 支店名:高田馬場支店
口座番号(普)4186361 日本キリスト教海外医療協会の
- 3.クレジットカードで
JOCSのホームページよりお手続きください。

<https://www.jocs.or.jp>

ホームページ

JOCS

検索

当会へのご寄付・会費は、8割が事業費、2割が管理費として使われます。

※個人情報の取り扱いについて当会は、皆様の個人情報を厳重に管理・保管し、当会のプライバシーポリシーに従い、JOCSの広報・募金活動のためだけに利用します。

公益社団法人 日本キリスト教海外医療協会の

東京事務局 関西事務局
〒169-0051 〒530-0013
東京都新宿区西早稲田2-3-18-51 大阪市北区茶屋町2-30 大阪聖パウロ教会内
Tel:03-3208-2416 Fax:03-3232-6922 Tel:06-6359-7277 Fax:06-6359-7278

この場所には、何も記載しないでください。